
門閥家の番犬事情

ゆさ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

門間家の番犬事情

【Nコード】

N0768Z

【作者名】

ゆさ

【あらすじ】

魔法は電脳空間に移され、誰もが携帯電話やノートパソコンを持つ時代。

ジャポンに住む門間家は、ハイテク機器に囲まれた生活よりもスマートフォンを好む貧乏一家だ。

有名な魔法使いを先祖に持ち、電子辞書よりも辞書、携帯電話よりも魔法書と昔懐かしい手法を好む母は、その教えを忠実に守っている。

ある日、僕は、押入れのダンボールの中から古びた一冊の本を見つ

ける。

それが、はじまりだった。

気が向くままの不定期更新です。

*警告タグは、意思表示です。

序

時は並成、世界魔法大戦より百数十年後。

大戦に大敗を喫し、勝利国の統治下に置かれたジャポンは統治総司令部の下、国一丸となって復興に励んだ。

数年後、勝利国の統治総司令部も引き上げ、ジャポンは自立の道を歩みだし、高度成長期に入った。

あらゆる魔法が揃うといっても過言ではないジャポンは、国の方針のもと、新たな魔法の研究に乗り出す。

しかし、新たな魔法というものの定義が定まらず、研究者達が研究を止めようとしていた時、ある一組の研究チームが提唱した理論が話題になる。

『魔法を、電腦空間に定着させることに成功』

研究の場は電腦空間やネットワークに移っていった。

そして、現代ジャポンの魔法は、携帯電話やノートパソコンという機器とそこに構築された魔法空間での活動が主流になっている。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0768z/>

門間家の番犬事情

2011年12月2日22時47分発行